

正社員と派遣社員の”差別”を改善してほしい

ペンネーム『仙台の登録型派遣社員 K』

私は派遣社員生活7年目の28才です。在学中には仕事が決まらず、卒業後も短期バイトや短期派遣などを転々としながら面接を40社近く受けましたが、社会人未経験者でもある私にはどこも採用してもらえるところもなく毎日心も体も不安定で抗鬱剤を飲む生活を繰り返してきました。

ようやく派遣会社から未経験者OKで長期のお仕事をもらえ初めての社会人として第一歩を踏み出せました。最初は慣れない背広姿とデスクワークに四苦八苦しましたが次第に場の空気に慣れていきました。仕事をしているときは満足感や仕事への達成感を感じましたが所詮は”派遣”社員。これからの将来が安定する保証もなくただ毎月の労働を給料と交換しているだけの存在。派遣社員に仕事をさせて定時で帰る正社員や上司が羨ましく感じそれ以上に資格取得のための研修など社会人として右肩上がり成長するバックアップを会社から頂けて金銭面以上にとっても羨ましく感じました。派遣社員には向上心があってもその場においては上へ上がることもできず、勉強したくても高い研修費など安い給料では払えません。

派遣社員生活3年目、派遣先との契約が切れ次に正社員を考慮すると言われ新しい会社へ派遣されました。私は正社員になるため、土日出勤100時間以上の長時間残業を毎月のように繰り返し産業医に通ってはガンバってききましたが、派遣先の上司は見もくれず毎年入社してくる若い新入社員に追い越される辛さがありました。それに派遣先の上司や先輩格の正社員からはいつも『派遣社員のクセに』という差別にも感じられる言葉をよく耳にして辛い気持ちを心の中にしまいこんでは抗鬱剤に頼る日々を過ごしてきました。

さらに別の女性派遣社員からキモイと見られイジメにあい、派遣先の上司からは職場の空気を汚している原因は自分だと思われトラブルの原因排除のため『契約解除』という名目であっさり事実上派遣切りされました。正社員になるためにガンバってききましたが一瞬で切られるこの辛さは精神的に耐えられる限度を超えてました。

この数年、派遣社員にとって派遣先には味方もバックアップもない。そう感じられました。たしかに派遣社員として長く続けても不安定な仕事では幸せな家庭を築きあげることも何かの支援なしでは非常に困難だと思います。給料も安いですが、将来を見据えて研修や勉強の場をもっと作りあげて社会人として成長するきっかけを頂ければ嬉しいです。そして派遣社員という立場が早く社会から認められ『業務への研修期間』となり正社員へ上がるチャンスを多く増やして欲しいです。